

受章おめでとうございます

話題 街にひろう



瑞宝小綬章
阿部松夫さん
(元札幌統計情報事務所長)



旭日双光章
池邊恒雄さん
(元日本煎豆落花生協同組合連合会副理事長)



瑞宝単光章
佐藤松夫さん
(現桐井電設工業(株)送電線事業部長)



瑞宝双光章
江田晴夫さん
(元浜松医科大学教務部長)

平成20年秋の叙勲
長年にわたり、社会のために尽力した叙勲受章者が発表され、市内では次の方々が受章しました。皆さん受章おめでとうございます。



瑞宝単光章
唐澤光春さん
(元東京消防庁)



瑞宝単光章
大久保勝司さん
(元東京消防庁)



瑞宝双光章
中野哲夫さん
(元警視庁警視)



瑞宝単光章
諸澤章さん
(元法務事務官)



瑞宝単光章
千本博さん
(元東京消防庁)



瑞宝単光章
児玉國男さん
(元警視庁警部補)

12月17日、独立行政法人国際協力機構の青年海外協力隊員として、開発途上国でボランティア活動に取り組む牛久市出身の加藤新さんが、アフリカ南部のナミビア赴任を前に市役所を訪問しました。
加藤さんは、信州大学の3年生で、訓練期間を経て今回の派遣となりました。ナミビアでは公立中学校で理科の授業を担当する予定。加藤さんが「暗記型の授業ではなく、ペットボトルなど身近な物を用いた実験を中心に行ってみたい」と話すと、池辺勝幸市長は「健康に気をつけて頑張ってください」と激励しました。



池辺市長に決意を語る加藤さん(写真右)

いつてらっしやい 青年海外協力隊

大人への決意！成人式



和やかな雰囲気での成人式

1月11日、市中央生涯学習センター文化ホールで、「平成21年牛久市成人式」が行われました。全国で約133万人の若者が20歳を迎える中、牛久市では840人が新たに大人の仲間入りを果たしました。

第1部の式典では、池辺勝幸市長が「不況の中での成人式ですが、どんな時代であれ自分の人生に夢や希望を持って、実現のために努力してほしい」と式辞を述べました。それに対して、新成人代表で成人式実行委員会委員長の安野悟さんは「これからは自分の足で新しいステージに飛び出さなさいとい

けない。たとえ道に迷っても、自分の道を歩いて行きたい」と謝辞を述べました。

第2部では、市内の各中学校から恩師が駆けつけ、お祝いのご言葉を述べました。

経済状況の厳しい中での成人式のためか、ある新成人の女性は「臨床検査技師を目指し、まずは大学を無事卒業したい。不況なので就職が少し心配です」とうれしい中にも、不安を感じている様子でした。新成人の態度も非常に良く、牛久市の若者のマナーの良さが目立つ成人式となりました。

牛久市平和の集い



平和について発表する中学生の皆さん

戦争の悲惨さ、平和の尊さを次世代に語り継ごうと12月13日、市中央生涯学習センター文化ホールで「牛久市平和の集い」が開催されました。

始めに、牛久南中学校吹奏楽部が平和への願いを込めて「愛唄」などの演奏を披露し、次に今回で4回目となる原爆の被災地広島市への「中学生平和使節」による報告会がありました。また、「地球のステージ3く国境なき大地く」では、世界の紛争地などで医師として活躍する桑山紀彦さんが、現地出会った人々の輝きをオリジナルの音楽と映像で伝えました。

うしくかっぱ体操活動報告

◇かっぱ体操普及員5回生が誕生

ボランティアで各地区での体操指導にあたって、いる市認定の普及員さんが今年も誕生しました。修了式の後に、市保



ボランティアで各地区での体操指導にあたって、いる市認定の普及員さんが今年も誕生しました。修了式の後に、市保

◇豊島区「ご当地体操プロジェクト全国への旅に参加

11月30日、関東地方のご当地体操代表としてうしくかっぱ体操が選ばれ招待されました。豊島区の勤労福祉会館で全国各地の体操が次々と紹介される中、牛久市からは総勢33人の普及員が参加し、各地の体操にも熱心に取り組みました。



ご当地体操プロジェクト全国への旅に参加

田原総一郎講演会 「時局をよむ」く日本のゆくえ・地方のゆくえ



金融危機などを語る田原総一郎さん

小川芋銭のぼり旗寄贈

12月12日、小川芋銭のぼり旗(左写真)が市に寄贈されました。この旗は小川芋銭研究センター設立を記念して、市内に在住の寺田勉さんから送られたものです。これに対し、池田勝幸市長から感謝状が贈られました。



12月23日、市中央生学習センター文化ホールで田原総一郎講演会「時局をよむ」く日本のゆくえ・地方のゆくえ」が開催されました。田原さんは現在、テレビや新聞などで活躍中の評論家・ジャーナリストで、その姿を一目見ようと多くの参加者が集まりました。田原さんは講演の中で、昨年起きたサブプライム問題や今後の世界の流れについて、分かりやすく説明しました。米国では住宅が投資の対象だったが、無理な貸し付けがサブプライム問題を引き起こしたことなどを話しました。

こののぼり旗は、寺田さんの祖父進さんが大正10年12月10日、工兵として電信連隊に入営した際、地元(取手市小堀)の有力者たちが、小川芋銭に依頼して制作したものです。この有力者の1人に、芋銭の旧知の宮文助氏があり、宮氏の強い要望により制作されたものと思われまます。

今後の時局としては、米国は公共事業として環境問題に全力を尽くすと思われるので、資源の少ない国である日本の技術を環境問題に生かせば、追い風になるであろうと語りました。

会場の参加者から「定額給付金の効果をどのように考えますか」などの質問が出ると、田原さんは大きな身ぶり手ぶりを交え答えました。

キャンドル☆ナイト



キャンドルの前でトーンチャイムの演奏

12月21日、小坂団地区民会館隣のふれあい広場で「小坂団地手作りキャンドルナイト」が行われました。キャンドルは使用後のてんぷら油などを再利用して作った環境にやさしいもので、150個ものキャンドルに明かりがともされました。

中根小学校で 正月お楽しみ会



収穫したもち米をつく児童たち

1月16日、中根小学校で恒例の「正月お楽しみ会」が開催されました。このイベントは、もちつきや「昔の遊び」を通して祖父母と遊ぶうなど、今までお世話になった方を招き、感謝の会も兼ねています。6年生が準備係やお世話係となり、1年生から順にもちつきが始まると「よいっしょ！よいっしょ！」という掛け声が校庭に響き、みんな一生懸命もちをついていました。神田幸輝さん(2年生)は「おもちがブチブチしておいしそうにつけた」と話してくれました。

市民の生命と 財産を守ろう！



機械器具点検報告は敬礼とともに

1月4日、市中央生涯学習センターで恒例の「牛久市消防出初式」が開催されました。

第1部では、消防車両に乗り込んだ牛久市消防団員と牛久消防署員が、市中央生涯学習センター駐車場に次々と入場し、機械器具点検などを行いました。

第2部では、長い間牛久市の消防活動に力を尽くした消防団員に永年勤続功労章の授与や優秀分団に表彰状が贈られました。また、牛久消防署の消防士の高谷雄さんによる優秀意見発表も行われました。

地域から始まる

自主防災活動

12月17日、市保健センター研修室で牛久市防災会主催「自主防災組織活動発表及び情報交換会」が行われ、各行政区の代表者など約90人が集まりました。発表会では、上池台区自主防火推進委員会や神谷行政区自主防災会、松ヶ丘自治会防災委員会の3団体による活動報告が行われました。

組織運営や防災訓練など活動全般について発表を聞いた参加者からは、「防災組織立ち上げに当たり苦労した点は」などの質問があり、組織の結成や活動の活性化を図るために有意義な研修会となりました。



各団体による活動報告

向台行政区で避難訓練



避難場所へ移動する参加者たち

12月21日、向台行政区(川上守正区長)で避難訓練が行われました。全48班の中から、5つの班を実施モデル地区として、集合・安全確認、第一次・第二次避難場所への移動という流れで訓練が行われました。

向台区では、災害時死者ゼロを目標に「向こう三軒両隣」の支援体制を目指し、特にひとり暮らしの高齢者や障がい者などの要援護者の避難体制づくりに力を入れています。

今回の訓練も、市障害者連合会が共催・参加し、災害時の要援護者の避難の問題点なども検討されました。市障害者連合会会長の杉井さんは、「地域の避難訓練に参加できて貴重な体験になった」と感想を述べました。

自治総合センター

宝くじ助成事業

自治総合センター宝くじ助成事業を受け、むつみ区民会(根本勝区長)では、コミュニティ意識の高揚のため、会館内備品をはじめ、スポーツ・文化・防災・防犯活動用などの備品を購入しました(左写真)。

宝くじの普及および広報を目的として、むつみ区民会のコミュニティ活動の健全な発展、充実を図るために助成備品の有効利用を図り、地域の活性化を進めていきます。



助成備品のベストを着用し、市民体育祭親善種目へ出場

牛久二小で人権教室

12月18日、牛久第二小学校5年生を対象に、いじめの問題を通して、命の大切さについて学ぶ「人権教室」を開催しました。

人権擁護委員5人による約1時間の人権教室は、いじめ問題のビデオを見ながら意見交換をして、みんなと一緒に考える時間などがあり、有意義なひとときとなりました。



熱心に耳を傾ける児童たち

県大会で健闘！少林寺拳法

11月16日、茨城県武道館で開催された「第7回茨城県武道フェスティバル」に少林寺拳法牛久支部の拳士たちが出場し、毎年優秀な

成績を収めています。なお、少林寺拳法部では小学生の会員を募集しています。

茨城牛久支部出場結果

部門	名前
女子マスターズの部 (組演武)最優秀賞	北沢澄絵 伏見美峰
夫婦の部(組演武) 最優秀賞	西原宏史 西原久美子
一般団体の部 優秀賞	中山和子、池辺昭子 相馬弘宣、金山儀信 嶋田法子、丸山竜也

(敬称略)

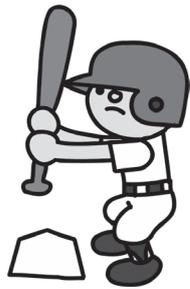


問い合わせ 少林寺拳法部(高橋)
☎871-6510

牛久市秋季ソフトボール大会結果

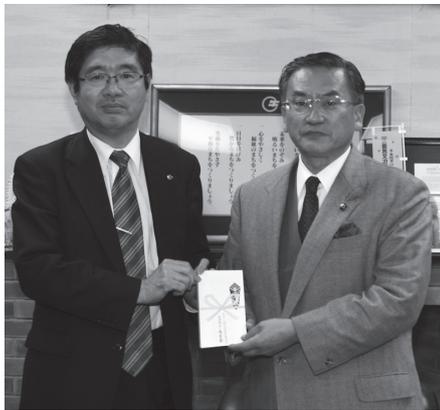
優勝 刈谷タイムリ
準優勝 栄スピリッツ

10月26日、11月2日
栄町運動広場
8チーム135人参加



各団体から寄付金

12月24日にキャノン(株)取手事業所のエコロジー委員会から、また、1月14日に常陽銀行牛久支店から、それぞれバザーの収益金が牛久市社会福祉協議会へ寄付され



キャノン(株)取手事業所からの寄付

ました。また、12月26日には、ガールスカウト日本連盟茨城県第27団から、歳末助け合い運動への寄付金が池辺勝幸市長へ渡されました。それぞれの寄付金は、地域福祉活動の推進などに活用される予定です。



常陽銀行牛久支店からの寄付



ガールスカウト日本連盟茨城県第27団からの寄付



晴れ渡った青空の下、約2700人が健脚を競う

第33回牛久シティマラソン
 1月12日、恒例の「第33回牛久シティマラソン」が開催されました。
 今年は約2700人が、市内外から参加し、日ごろの練習の成果を競いました。

最高齢は、男子が大島勝夫さん(牛久市・84歳)、女子は赤尾たゑさん(平市・76歳)。遠くは沖縄県からも参加。招待選手として、北京オリンピック候補トライアスロン日本代表の庭田清美選手、タレントの赤井英和さん、実業団の小森コーポレーション陸上部から8人の選手が10kmの部などに参加し大会を盛り上げました。

また、コース内を歩く4kmのジョグウォークも同時に行われ、ランナーとともにさわやかな汗を流しました。沿道に駆けつけたたくさんの方々が、参加者に声援を送る姿も見られました。
 (下表は入賞者 敬称略)



10km 一般男子(29歳以下)

氏名	所属	記録
1 相原知明	藤代高校陸上部	31:54
2 島本誠也	走レンジャー	32:12
3 荻津駿		32:21
4 山越貴洋	茨城牛久走友会	32:22
5 加藤辰弥	市立柏高校	32:26
6 石川好昭	市立柏高校	32:31

10km 一般男子(30歳代)

氏名	所属	記録
1 海老原弘人	牛久走友会	33:28
2 藤江剛	藤江医院	34:13
3 柏木正	城北クラブ	34:45
4 工藤紳一郎	RCヤマシ	35:13
5 杉本智哉	日テレJC	35:21
6 浦龍昭	日立ニコ	35:27

10km 一般男子(40歳代)

氏名	所属	記録
1 山口雅敏	やまぐち薬局	34:13
2 小林俊貴	宮やきそばあず	35:06
3 風祭正樹		35:31
4 松田史		35:59
5 野口智幸	牛久走友会	36:04
6 島田佳久	アシックス	36:07

10km 一般男子(50歳代)

氏名	所属	記録
1 馬場正直	UF J三菱銀行	35:56
2 本橋常義	カナガワRC	36:27
3 青山努	牛久走友会	37:27
4 村上隆	タカネ電業	37:49
5 中野次郎	入間市陸協	38:07
6 松山和成	つくば陸協	38:14

10km 一般男子(60歳以上)

氏名	所属	記録
1 山家勇一	上三川老童クラブ	37:22
2 山口功	土浦走友会	37:52
3 熊沢清		39:51
4 高橋伸一	ともちゃんR	40:21
5 ポールソンポ	南蛮連合	40:27
6 金川孝雄	カナガワRC	41:04

10km 一般女子(39歳以下)

氏名	所属	記録
1 山口ありさ	市立柏高校	37:28
2 矢原美浦		39:22
3 古谷悦美	市立柏高校	39:43
4 井上恵理香	湘南ベルマーレ	40:00
5 大宮真弓		41:08
6 渡辺菜都美	市立柏高校	41:16

10km 一般女子(40歳以上)

氏名	所属	記録
1 小山奈津子	習志野市役所	38:54
2 篠田由美	城北クラブ	39:48
3 高橋美和子	阿見アスリート	41:58
4 宇野通子	株・茨城技研	42:59
5 金子啓子	SWAC	43:12
6 田中陽子	旭化成フッカー	44:32

5km 一般男子(29歳以下)

氏名	所属	記録
1 岩村祥昂	市立柏高校	15:26
2 本橋佑哉	我孫子消防	15:32
3 柴田憲吾	市立柏高校	15:40
4 坂本翔太	市立柏高校	15:53
5 中水良	横浜国立大学	16:03
6 藤松徹也		16:13

5km 一般男子(30歳代)

氏名	所属	記録
1 木暮貞行	にこにこチーム	16:24
2 鈴木政徳	my-my	16:39
3 中村隆宏	日大中等教員	16:56
4 片柳裕志		17:15
5 興史晃	阿見AC	17:21
6 星野隆男	TEAM-R	17:33

5km 一般男子(40歳代)

氏名	所属	記録
1 赤澤常明	チームZERO	16:56
2 今泉正行		16:57
3 三田好治	楽走人	17:04
4 中村友信		17:16
5 加藤人望和	多摩川サブ3	17:31
6 村松利之	横浜市役所	17:34

5km 一般男子(50歳以上)

氏名	所属	記録
1 古田秀之	キャンソ	17:10
2 石井英和	ゴキちゃんクラ	17:45
3 高野伸司	タチバナRC	18:02
4 小野春彦	KITC	18:16
5 佐竹郁夫		18:19
6 坂本勇二	八千代菅谷RC	18:23

5km 一般男子(60歳以上)

氏名	所属	記録
1 中村雄一		19:09
2 山崎和男	海老名2000	19:35
3 椿喜一郎		20:11
4 志釜東一	がんばれ60代	20:38
5 坂本洋明	今泉ファーム	20:39
6 今野正明		21:09

5km 一般女子(39歳以下)

氏名	所属	記録
1 櫻井彩	常総学院駅伝部	17:26
2 須藤咲季	常総学院駅伝部	18:28
3 三浦由紀子	常総学院高校	19:34
4 坂戸沙那恵	イチリツ柏高校	19:45
5 増田睦美	しりつかわ	20:53
6 嶋田優紀	常総学院駅伝部	21:15

5km 一般女子(40歳以上)

氏名	所属	記録
1 山中美佐子	ビーチブレイク	20:31
2 塚田美智子	アンピシヤス	20:57
3 諸岡ヤコビ	もろあか寝具店	22:09
4 吉田道子		22:14
5 田中京子	我孫子走友会	22:38
6 荻津真理子		23:32

5km 中学生男子

氏名	所属	記録
1 中島俊	土浦日大中等	17:52
2 大野暖	利根中学校	17:58
3 岡島石馬	江戸川学園取手	18:07
4 森田壮哉	牛久南中学校	18:07
5 杉山潤	利根中学校	18:19
6 前島啓	江戸川取手中	18:19

5km 中学生女子

氏名	所属	記録
1 竹上舞衣子	牛久第三中学校	19:53
2 大森千愛	坂本中学校	19:58
3 杉山佳子	利根中学校	20:16
4 桑原沙幸	牛久南中学校	21:02
5 谷内ひな子	牛久第一中学校	21:33
6 飛渡佳菜	ビーイング	21:53

2km 小学生男子

氏名	所属	記録
1 小野郁也		06:43
2 神林真輝	我孫子四小	06:50
3 近藤宏明	我孫子四小	06:51
4 高力雄大	守谷小学校	06:56
5 石橋壮太	アスレック	07:00
6 佐野仁	中根小学校	07:15

2km 小学生女子

氏名	所属	記録
1 市川舞奈	新座陸上協会	06:52
2 千葉希実	我四ランナース	06:54
3 飯田梓	小絹小	07:48
4 藤本彩夏	富里第一小学校	07:51
5 稲木まどか	牛久第二小学校	07:53
6 赤塚七海	城ノ内小学校	07:58



10km 招待

氏名	所属	記録
1 横田裕介	小森コーポレーション陸上部	29:57
2 山本和也	小森コーポレーション陸上部	30:05
3 岡田拓也	小森コーポレーション陸上部	30:10
4 北澤賢悟	小森コーポレーション陸上部	31:20
5 向井孝明	モンテローザ陸上部	32:05
6 庭田清美		35:14



9km 車イス

氏名	所属	記録
1 樋口政幸		19:53
2 青木浩	長野車いすマラ	23:54
3 金児知哉	長野陸上クラブ	24:50
4 庄司和浩	チームシマダG	24:52
5 中田真也	長野マラソン	25:30
6 小松崎進	茨城WRC	25:41

庭田選手が母校に恩返し

1月10日、牛久第一中学校校庭で、同校出身で女子トリアスロン北京オリンピックで9位の成績を収めた庭田清美選手が、陸上部などの生徒約80人と合同練習会を行いました。

一緒にランニングをした後、庭田選手は「何事も楽しくやると効果が出る。運動の練習もきつけれど楽しいと思うことが大事」と言葉を掛けました。陸上部部長の横林謙志さん(2年生)は「今までは自己流で走っていたが、速く走る方法などを教わりました」とうれしそうに話しました。

また、1月13日には同校体育館で講演会が行われました。庭田選手は、生徒から贈られたメッセージに涙で言葉をつまらせる場面もありました。中学時代のことやトリアスロンに出会うまでのことなどを振り返りながら庭田選手は、「やらないで後悔するならやって失敗して笑われてもいい。挑戦することを怖がらず、気持ちを強く持つていこう！」と後輩たちにエールを送りました。



指導をする庭田選手(写真左)



母校の生徒たちを前に熱心に講演する庭田選手

ふれあい美花市民の会

第19回牛久市花いっぱい運動コンクール

部門 賞名	団体の部	学校の部
会長賞	小坂花の会	牛久第二中学校
特別賞	小坂団地区	神谷小学校
努力賞	久保花の会	向台小学校 牛久第一中学校 牛久第三中学校

心豊かな潤いのある活気に満ちた美しい地域づくり・まちづくりを目指して、行政区、女性団体、老人クラブ、学校などが一体となり活発に活動しています。花作りを通しての三世代の交流も活発です。毎年市内の花壇コンクールや県主催の花コンクールにも参加しています。

今年度は昨年5月3日の鯉まつり開催時に花いっぱいキャンペーンを実施し、3月には研修会・クリーン作戦を予定しています。また、平成16年度から5年間にわたり大好きいばらき県民会議から市町村県民運動推進助成金の支援を受けています。

短歌・俳句・川柳コーナー

前見ても振り返っても喜寿は喜寿

島田町 坪井さん

新春に幸せ感じ露天風呂

さくら台 二国さん

白菜の縄の八巻霜きびし

小坂町 飯塚さん

葉牡丹のふと目に止る季節かな

栄町 増田さん

初日の出未来羽ばたく春待てり

田宮 岡村さん

ミルクより育てし双子晴れ姿

見上ぐる祖母の心満たさん

下根町 藤田さん



南・犬塚さん

c.i.

ちよつと
休憩
ぶれいく

皆さんの
お便りから

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1「広報うしくちよつと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp